【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【公開番号】特開2008-253363(P2008-253363A)
【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)
【年通号数】公開・登録公報2008-042
【出願番号】特願2007-96127(P2007-96127)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３５５Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成24年6月5日(2012.6.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２０】
膳板６の下面には、左右の膳板５のスクリュウケース７に一致させてスクリュウケース８が着脱自在に設けられ、取り外し可能となっている。この例において、スクリュウケース８は、例えばアルミニウム成形品により上向きU字状の断面形状として成形されており、図３のように、膳板６の下面に取付けられているベース２７に対して図２のスクリュウケース７と同じように弾性変形により着脱自在に嵌まり合う。左右の膳板５に対する膳板６の嵌まり合いによって、スクリュウケース７、８は一線上に配置される。